

# にじ・つき・たいよう ぐみだより

8月号

伯川 中村 西本 森 押川



## ～今年度のテーマは「感謝」です～

真夏のまぶしい日差しの中、たくさんのセミやトンボが園庭に遊びに来てくれます。セミのにぎやかな声を聞きながら「いた！」「どこどこ！？」「あっほんとだ！いたー！」と嬉しそうに探したり、雨の中飛んでいるトンボを見て、「すごいねトンボ！ぬれてもだいじょうぶなんだ！」などと面白い発見をする子どもたち。夏の自然にいっぱい触れ、汗をいっぱい流しながら戸外あそびを楽しんでいます。

先月は、サマーフェスタにご参加いただきありがとうございました。途中からあいにくの雨でしたが、いつもと違う園の雰囲気子どもたちはとてもうれしそうな表情でした。家族の方と一緒に会話を楽しみながら食事をしている姿やみんなで作った手作り迷路をお友達と一緒に何度も楽しんでいる姿が印象的でした。

今月の主な活動は、プールや戸外での水あそびです。夏ならではの体験を取り入れながら、おもいっきり楽しみたいと思います。また、暑さによる疲れから体調を崩しやすく、感染症にもかかりやすい時期です。

体調の変化には、十分気を付けて暑い夏を健康に過ごせるよう水分補給や休息をこまめに取り入れながら保育をしていきたいと思っています。



## 8月の世界は「オーストラリア」です

お店屋さんごっこや食育を通して、私たちの身近にあるお店や野菜などに興味・関心を持った子どもたち。以前から触れているオーストラリアの国についても、「どのようなお店があるの？」「家を見てみたいな！」「どのような野菜があるのかな？」「何を食べているの？」などの質問がありました。実際に写真で見て、興味を持った野菜の絵を描いたり、私たちの生活との違いや同じところを見つけ話し合ったりし、海外への興味・関心がより広がっている様子でした。これからも一人一人の知りたい！と思う気持ちを大切に、視野を広げて調べていき、共有していきたいと思っています。



## 保育のヒトコマ

部屋の大移動をし、「遊ぶ部屋」と「着替えをする部屋」に分かれて一か月が経ちました。

同じ部屋で着替えをすることで、たいよう・つきグループが率先して、にじグループの着替えや準備などのサポートをしてくれます。「～できる？」と確認し、「これはどうするの？」と考えさせ、「できるようになったね！」と褒めるなど、お友達の目を見て名前を呼んで、些細な変化にも声をかけてくれます。また、「～したいの？」とお友達の気持ちになって考える姿にも、温かなおもいやりの心を感じます。

異年齢交流や園での生活の中で、“仲間力”が様々な場面で見られ、うれしい気持ちやありがとうの言葉が広がっています。

- 毎日制服を着用して登園してください。※体操教室の日は、体操服を持参してください。
- BOX ティッシュを持って来てください。
- 水あそびやプールあそびが始まりました。全ての持ち物に名前の記入をよろしくお願いします
- 毎週水曜日に、ボックスの中にある洋服のチェックをよろしくお願いします。暑くなり、着替えの回数が増えました。下着・洋服のセットが3日分ずつあると安心です。

